

科目名	文章表現法	科目分類	■基礎教育科目 □専門教育科目 □卒業必修 □栄養士必修 ■選択
英文表記	Composition	開講年次	■1年 □2年
ナンバリング	BE110E	開講期間	■前期 □後期 □通年 □集中
ふりがな	はしもと しほ	授業形態・修得単位	講義 ・ 2 単位
担当教員名	橋 元 志 保	実施方法	■対面のみ □遠隔のみ □対面・遠隔併用
		実務家教員担当科目	
授業のテーマ	文章表現の基本を身につける。読解力・思考力・表現力を磨き、物事を深く考察できる力を育成する。		
授業概要	素晴らしい文章とは、いったいどのような文章なのでしょうか。それは、テーマや表現力、構成や語彙等が優れているだけでなく、自分自身の価値観、信念、人間性が表れている文章だと思います。 本講義では、自分自身の考えを明確に伝え、また論理的な文章が書けるようになるために、様々なことを学んでいきます。具体的には、テーマや構成、論拠となる資料の探し方、叙述の方法、推敲の大切さ等、文章上達のためのポイントをわかりやすく解説します。また、公務員や優良企業の採用試験には必須の論文試験対策や、時事問題の知識等も併せて学んでいきます。		
到達目標	この授業の単位を良好な成績で修得した場合、次のような知識・能力を修得することができます。 1. レポートや論文等を書くための、論理的な文章の基本スキルを身につけることができる。 2. 公務員試験の論文試験や、優良企業の採用の試験論文に取り組むことができるレベルの知識や表現力等を身につけることができる。		
授業時間外の学習	1. 段階的に難易度を上げて、読む力・考える力・書く力を養成するので、テキストの予習や配布された資料の復習を怠らず、課題プリントも毎回必ずやりましょう（2時間程度）。 2. 時事問題を学ぶために、ニュースや新聞を読む習慣を身につけましょう（1時間程度）。		
履修条件	特にありません。		
授業計画			
第1回	テーマ：ガイダンスーより良い文章を書くためにー		
第2回	テーマ：日本語表現のセンスを磨くー多読のすすめー		
第3回	テーマ：論理的な文章を書くために		
第4回	テーマ：コンポジションの技法Ⅰーテーマとは何かー		
第5回	テーマ：コンポジションの技法Ⅱー文献調査の仕方ー		
第6回	テーマ：コンポジションの技法Ⅲー構成・アウトラインの立て方ー		
第7回	テーマ：コンポジションの技法Ⅳー叙述の方法ー		
第8回	テーマ：コンポジションの技法Ⅴー引用のマナーと研究倫理ー		
第9回	テーマ：コンポジションの技法Ⅵー推敲の極意ー		
第10回	テーマ：国語力を高めようⅠー自己分析の方法ー		
第11回	テーマ：国語力を高めようⅡー書く・話す・伝えるー		
第12回	テーマ：時事問題の学び方ⅠーSDGs と持続可能な社会ー		
第13回	テーマ：時事問題の学び方Ⅱー地球温暖化と環境問題ー		
第14回	テーマ：時事問題の学び方Ⅲー子供の貧困と格差社会ー		
第15回	テーマ：時事問題の学び方Ⅳー少子高齢化と人口減少ー		
第16回	定期試験		
テキスト	渡邊淳子『大学生のための論文・レポートの論理的な書き方』＜改訂版＞（研究社 2022 年）を必ず購入してください。上記以外は、資料を配布します。		
参考文献・資料	授業時に紹介します。速水博司『大学生のための文章表現入門』（蒼丘書林 2014 年） 辰濃和男『文章の		

	みがき方』(岩波新書 2008 年)他
成績評価の方法	出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は試験を受けることができません。 【主体的な学びの姿勢 (15%)、課題の提出 (25%)、試験 (60%)】をもとに、総合評価をします。
成績評価基準	秀(100～90 点)、優(89～80 点)、良(79～70 点)、可(69～60 点)、不可(59 点以下)
オフィスアワー	木曜日 14:40-16:10 金曜日 14:40-16:10 ※これ以外の時間は事前に予約してください。
受講生に望むこと・受講のルール	表現力をはじめとする国語能力を磨くことは、レポート・論文の作成に役立つだけでなく、成績の向上や就活の成功にも繋がります。授業内容や課題は、段階的に難易度を上げていきますので、少しずつ着実に皆で頑張ってください。